



Digital Video Recorder

インストールマニュアル

TR-1204

TR-1208

取扱説明書を読む前に

本取扱説明書では、(株)IDISの製品であるDigital Video Recorder（デジタルビデオレコーダー）の設置および運用のための基本的な説明を記述しています。

本機をはじめてご使用になるユーザーの方はもちろん以前多くの類似装置を使用してきたユーザーの方でも、ご使用前には必ず本取扱説明書をよく読み注意事項をご確認の上、本機を使用することをお勧めいたします。なお、安全上の警告および注意事項は製品を正しく使うことで危険や財産上の被害を防ぐことにつながるため、必ずお守りください。お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管して下さい。

- 規格品以外の製品を使用することで発生した損傷、または取扱説明書の使用方法を従わずに発生した製品の損傷は、当社で責任を負いかねますので、ご了承下さい。
- Digital Video Recorder(デジタルビデオレコーダー)を初めてご使用になるか、使い方がよく分からないユーザーは、設置や使用する途中で必ず販売店までお問い合わせ頂き専門のエンジニアのサポートを受けて下さい。
- 機能拡張および故障修理のために装置を分解する場合は、必ず販売店までお問い合わせいただき専門家のサポートを受けて下さい。
- 本機は業務用として電磁波適合登録を済ませた装置ですので、販売者または使用者はこの点にご注意ください。もし、誤って販売または購入した場合には、家庭用のものに交換してください。
- 予期せぬ停電による製品の損傷を防ぐため、UPS（Uninterruptible Power Supply、無停電電源供給装置）の設置をお勧めします。詳細はUPS代理店のお問い合わせください。

安全上の注意事項の表示

	注意 感電の危険があるので開けないで下さい。	
注意： 感電の危険があるのでカバー（後ろカバー）を取り外さないで下さい。 修理は資格のあるサービス担当者へ依頼して下さい。		



この事項を守らない場合、死亡したり重症を負う恐れがある内容です。



この事項を守らない場合、軽症を負ったり財産の損害が発生する恐れがある内容です。

記号	規格	タイプ
	IEC60417, No.5032	交流
	IEC60417, No.5031	直流

本文での表記

アイコン	表記	意味
	注意	本機の機能や動作に関する内容で、必ず熟知しておかなければならない内容です。
	参考	本機を使用する上で役立つ内容です。

著作権

©2019 (株) IDIS

本取扱説明書の著作権は (株) IDISにあります。

(株) IDISの許可を事前に得ず、取扱説明書の内容の一部または全部を無断で使用したり、複製したりすることは禁じられています。

本取扱説明書の内容は製品の機能改善などの理由により予告なく変更される場合があります。

登録商標

アイディスとIDISはアイディスの登録商標です。

その他の社名や製品名は当該会社が所有する登録商標です。

本文書に収められた情報の完結性と正確性を検証するため、最善を尽くしておりますが、保障はいたしかねます。本文書の使用結果による責任はユーザーにあります。また、事前の連絡なく情報が変更されることもあります。

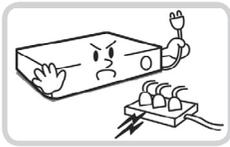
本機には一部のオープンソースを使用したソフトウェアが含まれています。ライセンス政策のソース公開支援可否によって、該当ソフトウェアのソースコードを希望する場合は提供受けることができます。詳細内容はシステム設定 - 製品情報のタブのご確認をお願いします。本製品はUniversity of California, Berkeleyが開発したソフトウェア及びOpenSSL Projectが開発したOpenSSLツールキット用のソフトウェアを含めております。また、この製品はEric Young (eay@cryptsoft.com)が作成したソフトウェアとTim Hudson (tjh@cryptsoft.com)が作成したソフトウェアを含めております。

安全上の注意事項

製品を正しく使うことで使用者の安全を確保し、財産上の損害などを事前に防止するための内容であるため、必ずお守りください。

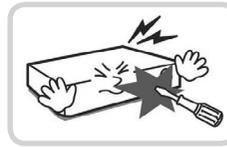
警告 この事項を守らない場合、死亡や重症を負う恐れがある内容です。

設置について



設置する前に必ず本機の電源をOFFにしてください。本機が使用するコンセントは、タコ足配線は止めてください。

異常発熱や火災、感電の原因となります。



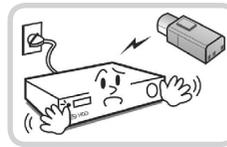
本機の内部に高電圧部分があるため、任意で蓋を開けたり分解・修理・改造したりしないでください。

異常作動により火災や感電、けがの原因となります。



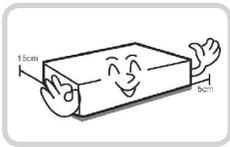
停電や落雷による被害を防ぐため、保護設備を作ってください。

火災、感電、けがの原因となります。



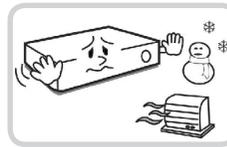
カメラの新規設置および追加工事の前には必ず本機の電源をOFFにし、製品の駆動中には絶対に信号ラインを接続しないでください。

火災、感電、けがの原因となります。



本機の後面には接続のための端子が突出しているため、壁に近すぎると設置するとケーブルが無理に曲がったり押さえつけられたりして破損する恐れがあります。壁から15cm以上の間隔を開けて設置してください。

火災、感電、けがの原因となります。



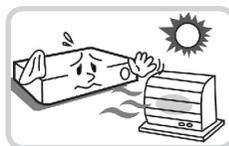
温度が高すぎる場所（40℃以上）や低い場所（5℃以下）、湿度の高い場所には設置しないでください。

火災の原因となります。



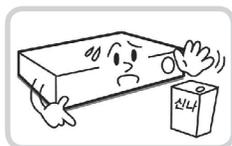
湿気、ホコリ、煤などの多いところには設置しないでください。

感電、火災の原因となります。



直射光線の当たらない涼しい場所に設置し、適正な温度を維持してください。ロウソクや暖房器具など、熱を発する機器の近くには設置しないでください。

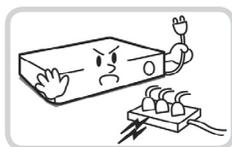
火災が発生する恐れがあります。



設置する場所は、ホコリが溜まらないよう常に清潔を保ってください。製品を掃除するときには、必ず乾いた雑巾で拭き取ってください。水やシンナー、有機溶剤は使用しないでください。

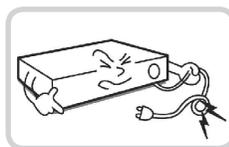
製品の表面を傷つけ、なお、故障や感電の恐れがあります。

電源について



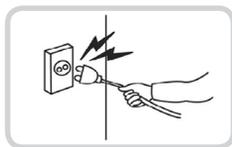
本機が作動するための電源電圧は、電圧の変動範囲が規程電圧の10%以内である必要があります。電源コンセントは必ず接地するようにしてください。電源ケーブルを接続するコンセントには、ヘアドライヤーやアイロン、冷蔵庫などの電熱器具を一緒に使用しないでください。

異常発熱や火災、感電の原因となります。



電源ケーブルを無理に曲げたり、重い物を乗せたりして破損しないようにしてください。

火災の原因となります。



電源ケーブル部分を無理に引き抜いたり、濡れた手で電源プラグに触らないでください。コンセントがゆるい場合は電源プラグを差し込まないでください。

火災、感電の恐れがあります。

アース(接地)は確実にこなう。電源コードには感電を防ぐためのアース線があります。電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ずアース線をアースに接続してください。確実にアース接続しないと、感電の原因になります。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあとで行なってください。

使用について



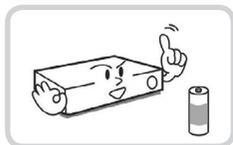
製品に水、または異物が入った場合、すぐに電源プラグを抜いてサービスセンターまでご連絡ください。

故障、火災の原因となります。



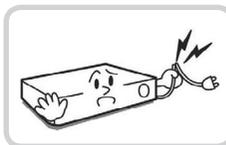
異常な音がしたり臭いがしたりする場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店やサービスセンターまでお問い合わせください。

火災、感電の恐れがあります。



電池は製造者が指定した同一型番また同等品だけを使用してください。使用済み電池は製造者の指示に従って廃棄してください。

爆発の恐れがあります。



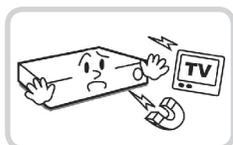
湿気のある床や接地されていない電源延長ケーブル、被覆の剥がれた電源コード、安全接地の欠如など、危険な状況を作らないように注意してください。問題が発生した場合は、販売店や施工業者にお問い合わせください。

火災、感電の恐れがあります。



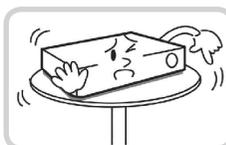
注意 指示事項を守らない場合は、軽傷を負ったり、製品が損傷したりする可能性があります。

設置について



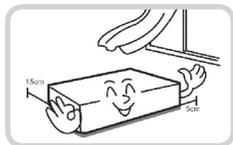
強い磁性や電波のある場所、衝撃のある場所、ラジオやテレビなどの無線機器に近い場所には設置しないでください。

磁石類や電波、振動のないところに設置してください。



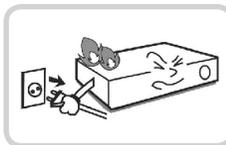
水平で安定した場所に設置し、垂直に立てたり斜めに置いて使用しないでください。

機器が倒れたり落ちたりする場合、故障したり人にけがをさせたりする恐れがあります。



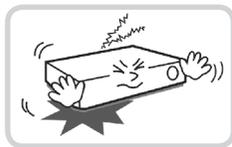
密閉されていない風通しの良い場所に設置し、室内の空気は適切に循環させてください。

周辺的环境要素により故障の原因となります。後面は15cm以上、側面は5cm以上の間隔を置いて設置してください。



ユーザーが電源プラグを簡単に取り外せる場所に設置してください。

製品に深刻な異常や火災が発生した場合、電源プラグを抜いて危険要素を簡単に取り除けるようにしてください。



強い衝撃や振動のない場所に設置してください。

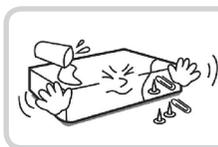
故障の原因となります。

使用について



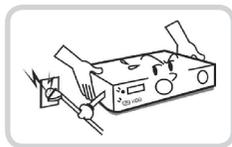
製品の上に重い物を置かないでください。

故障の原因となります。



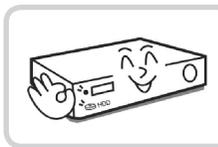
通風のために開いている溝に導電性物体が落ちないように注意してください。

故障の原因となります。



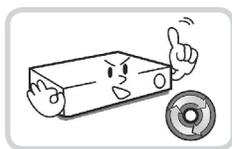
製品の駆動中には電源プラグを抜いたり、製品を動かしたりしないでください。

故障の原因となります。

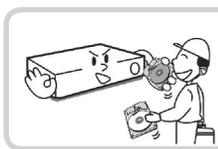


製品前面の録画LEDが点滅し続けていれば、システムとHDDが正常に接続されていることが分かります。

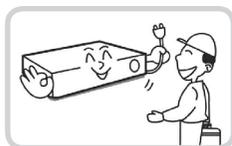
録画LEDが点滅し続けているかどうか随時確認してください。



HDDの空き容量がなくなったときに録画を続けるために設定を変更して録画を続ける場合、既存のデータが削除されるため再度確認してください。



データを保存するHDDの寿命が尽きると、保存されている映像データが損傷して復旧できないことがあります。HDDに保存されているデータを再生する場合、画面に乱れが生じたらHDDの寿命が尽きたことを意味するため、早急に販売店やサービスセンターに連絡しHDDの交換を依頼してください。



製品の動作状態を随時確認し、異常が見つかったときはすぐに販売店やサービスセンターにお問い合わせください。

目次

1	第1章－製品紹介	9
	前面パネル & 外形寸法図	12
	インストールガイド	12
	後面パネル	13
	後面パネルの接続	14
2	第2章－付録	16

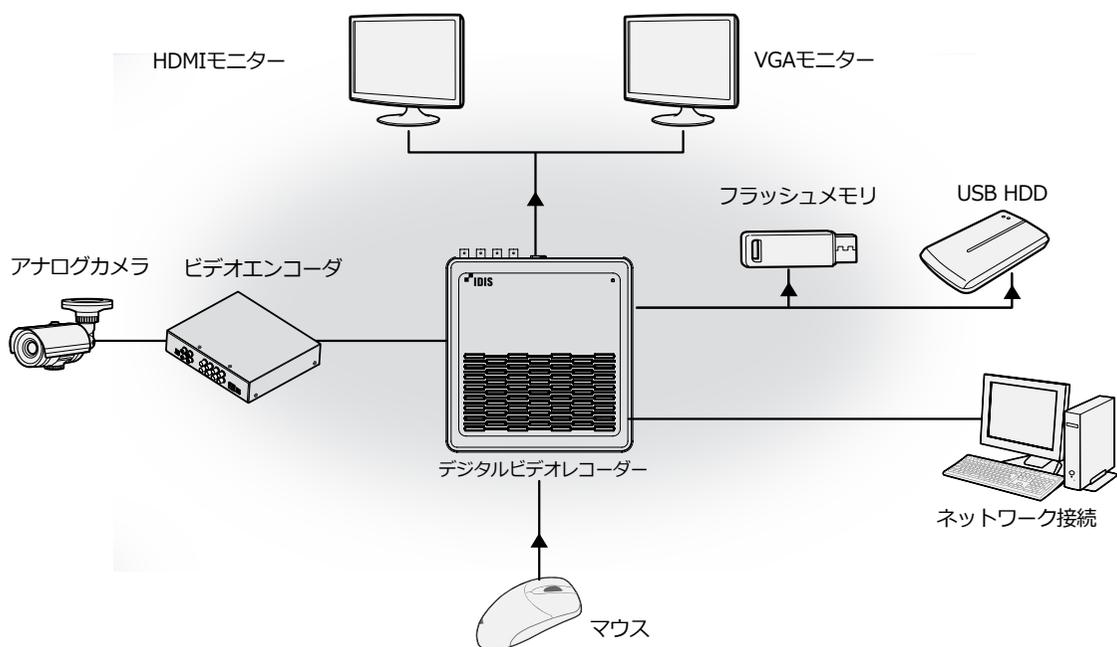
第1章－製品紹介

製品の特徴

本製品は、アナログカメラの映像監視、録画および再生に対応するDigital Video Recoder (以下、DVR)であり、次のような特徴を持っています。

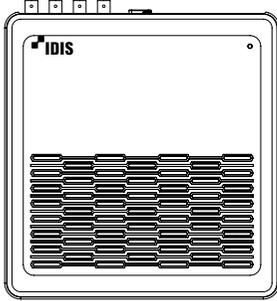
- チャンネル別ビデオのリアルタイム監視に対応
- 240ips リアルタイム録画 (Full HD解像度基準)
- 1 HDMI, 1 VGA OUT 映像同時出力に対応
- 早くて簡単な検索モードを提供 (タイムラプス、イベントログ、サムネイル、モーション、テキストイン)
- リアルタイム監視、録画、再生、遠隔転送機能のマルチタスク可能
- ユーザー中心のグラフィックユーザーインターフェース (GUI) と多国語を提供
- さまざまな録画モード (スケジュール、イベント、プリイベント、緊急)
- USB2.0端子 x 2 (マウス、S/Wアップデートおよび再生映像の保存)
- 自己診断機能、HDD状態などシステムの状態をシステムイベントで知らせる機能。(HDD状態はS.M.A.R.T.プロトコル使用)

本取扱説明書は4、8チャンネルのデジタルビデオレコーダーについて記載しています。各チャンネルのDVRは、接続可能なカメラの台数やアラームの数、ディスプレイ可能なカメラの台数を除いては同様です。お客様のご理解を助けるため、本取扱説明書の図や説明は8チャンネルモデルを基本として作成されています。



付属品の確認

製品の梱包を解体し、下記の付属品がすべて含まれているか確認してください。



デジタルビデオレコーダー



アダプタ



クイックガイド

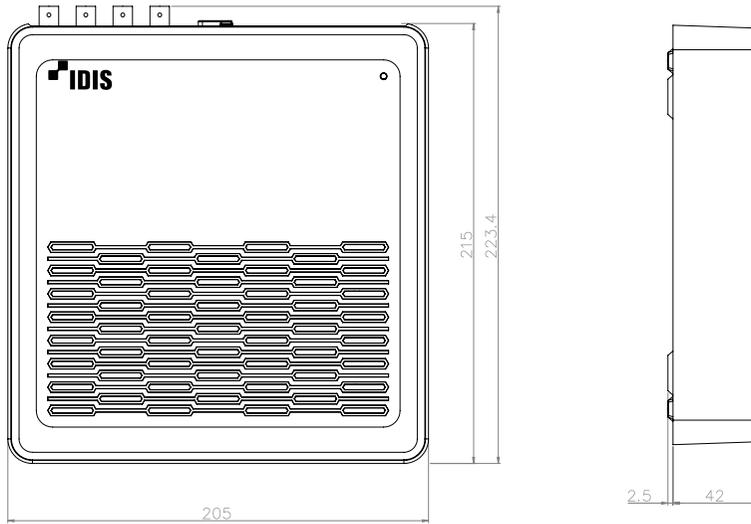


USBマウス

各部分の名称および機能

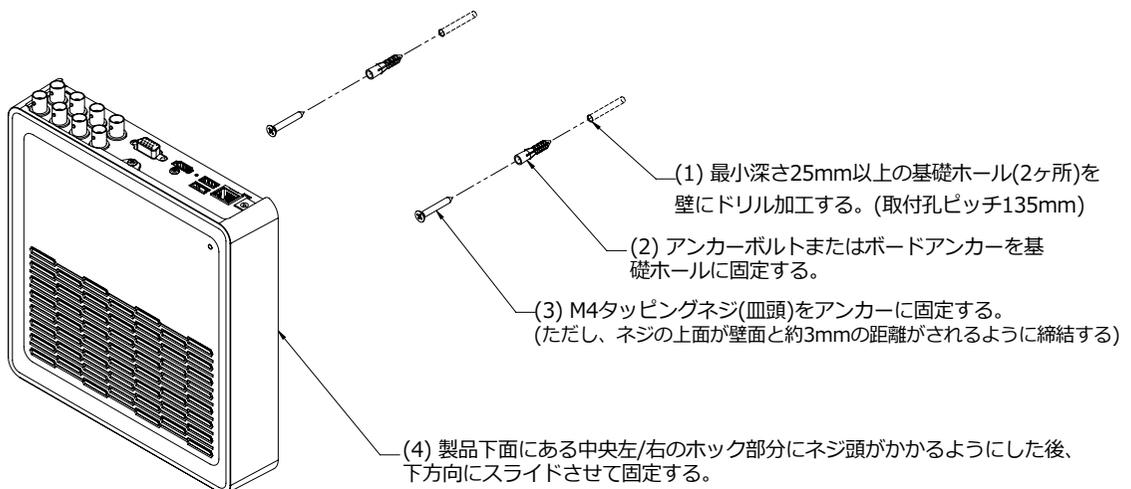
前面パネル & 外形寸法図

(単位: mm)

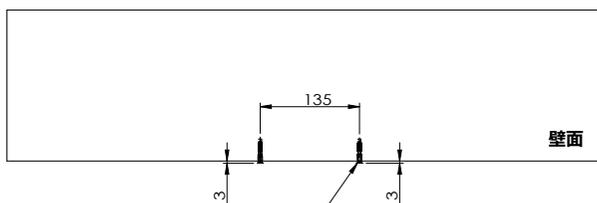
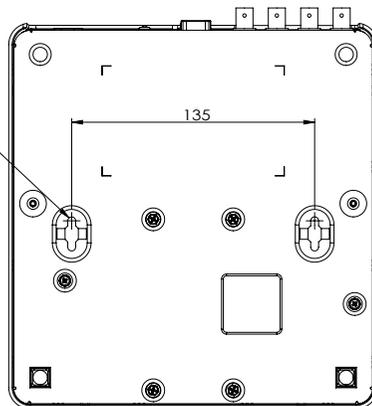


- パーソナルコンピュータの場合と同じように、USBマウスを使用してさまざまなウィンドウやメニューにアクセスします。
- 製品を壁に固定する場合には、IDISのロゴが正常に位置するように設置してください。

インストールガイド

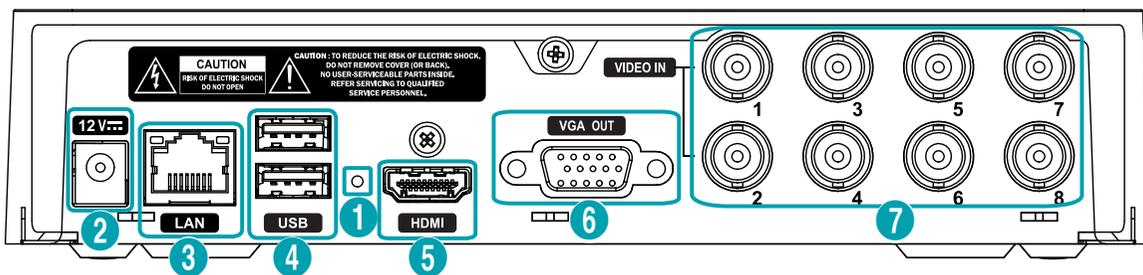


(5) M4タッピングネジ(皿頭)を固定されるホールの位置2箇所



ネジの頭が、壁面から、約3mm距離を置くことにすること

後面パネル



①	ファクトリーリセットポート	②	電源入力端子	③	ネットワーク端子	④	USBポート
⑤	HDMI出力端子	⑥	VGA出力端子	⑦	ビデオ入力ポート		

後面パネルの接続

ファクトリーリセット



装備後面のHDMIコネクタの左側にあるファクトリーリセットスイッチはDVRを工場出荷時の初期設定に戻す場合にのみ使用します。

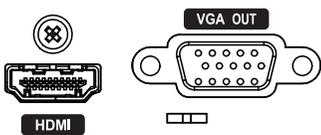
 ファクトリーリセットを使用する場合、ユーザーが保存したDVRのすべての設定値が失われます。

 ファクトリーリセットを行うためには、まっすぐ伸ばしたクリップが必要です。

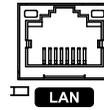
- 1 DVRの電源をオフしてください。
- 2 まっすぐ伸ばしたクリップをファクトリーリセットスイッチのピンホールに差し込んでスイッチを押したままDVRの電源を接続してください。
- 3 DVRのLEDライトが3回点滅するまで押し続けます。
- 4 押していたクリップをスイッチから外すと、DVRのすべての設定は工場出荷時の初期設定の状態に戻ります。

モニター接続

HDMI、VGA OUT端子にモニターを接続することができます。



ネットワーク接続

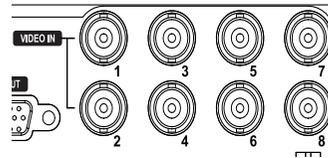


本DVRは、イーサネットコネクタを利用してネットワークに接続することができます。DVRコネクタにRJ-45ジャックを使用するCat5eケーブルを接続します。DVRは遠隔地から監視、検索、制御およびソフトウェアのアップデートができます。イーサネット接続設定に関する内容は、**オペレーションマニュアルのネットワーク設定**を参照ください。

 100Mbpsネットワークに接続すると、右側の緑色のLEDが点灯し始めます。10Mbpsネットワークに接続されている場合、LEDは消えます。リンクが確立されると、左側のオレンジ色のLEDが点滅します。

ビデオ接続

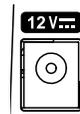
• Video In端子



ビデオソースからVideo Inコネクタまたは BNC Video Inコネクタまで同軸ケーブルで接続します。

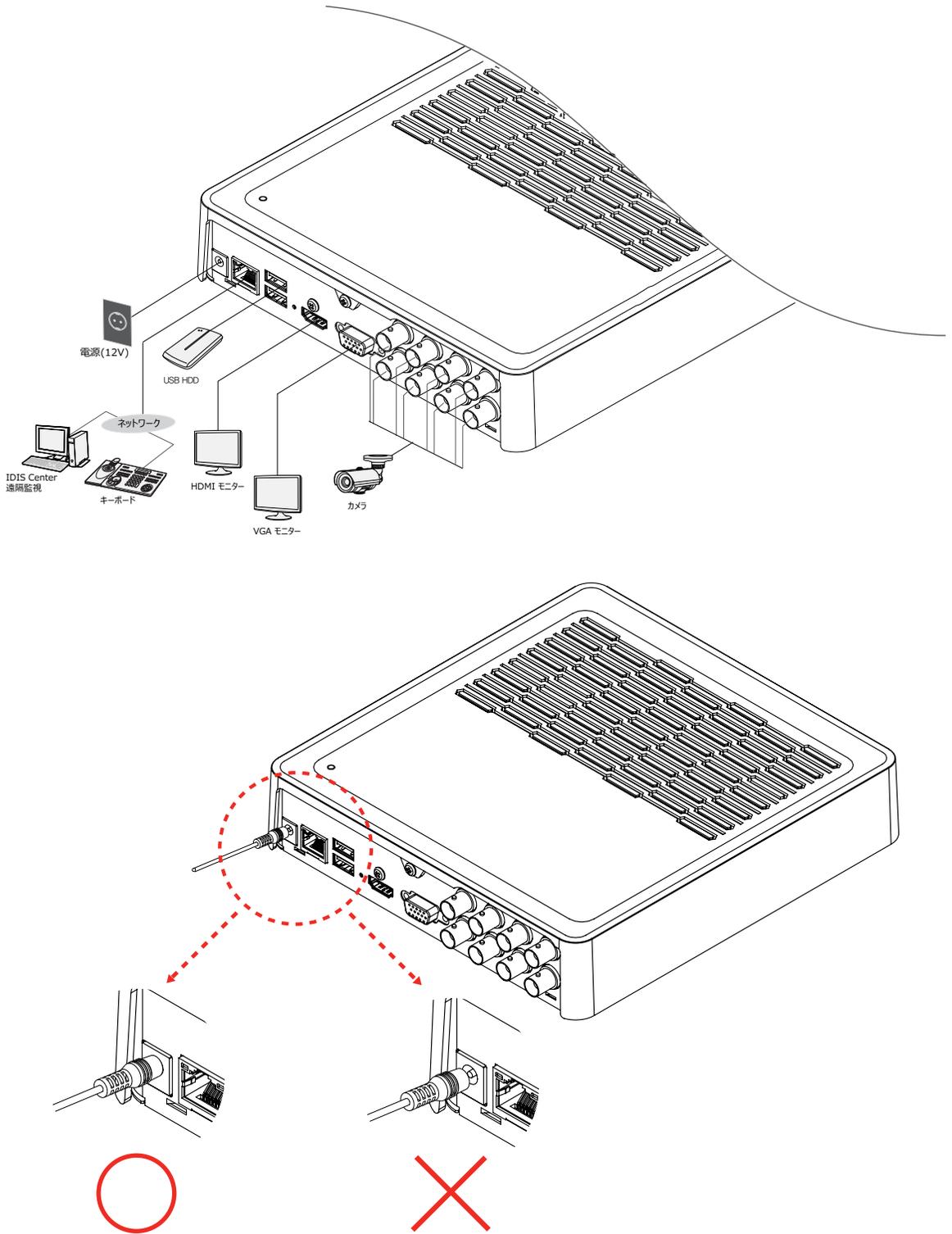
電源コードの接続

電源コードを接続します。本DVRは電源ボタンがないため、電源を接続するとすぐに起動します。



-  電源コードはきれいに配線し、足に引っかかったり、家具などによって被覆が剥がれないように注意してください。また、電源コードは絨毯やカーペットの下を通さないでください。
- タコ足配線は危険ですので、お止めください。

後面パネルの接続図



第2章 – 付録

システムログの種類

システム起動	緊急録画終了
システム終了	全てのデータ削除
システム再起動	ディスク削除
アップグレード成功	ディスクフォーマット
アップグレード失敗	ディスクフル
電源エラー	ディスク構成の変更
時間変更	ディスク「番号」: 「シリアルナンバー」
標準時間帯変更	ディスク「番号」: 削除されました
タイムサーバー	自動削除
時間同期化失敗	検索開始
ディスクエラー	検索終了
ログイン	バックアップスタート
ログアウト	バックアップ終了
設定開始	バックアップ取消
設定終了	バックアップ失敗
遠隔設定変更	バックアップユーザー
遠隔設定エラー	バックアップスタート
設定読込	バックアップ終了
設定読込失敗	バックアップ映像再生時間
設定保存	バックアップカメラ
設定保存失敗	コールバック失敗
設定保存キャンセル	ファクトリーリセット
スケジュール作動	緊急録画開始
スケジュールOFF	

エラーコードの種類

アップグレードエラーコード			
番号	タイプ	番号	タイプ
0	原因不明なエラー	301	遠隔ネットワークエラー
1	ファイルバージョンが合致しない	302	遠隔アップグレードの権限がない
2	OSバージョンが合致しない	303	遠隔アップグレードファイルの保存失敗
3	SWバージョンが合致しない	304	ユーザーが遠隔アップグレードをキャンセル
4	カーネルバージョンが合致しない	400	USBメモリでマウントエラー
100	メモリマウントエラー	401	USBメモリでファイルロードエラー
101	ファイルが見つからない	402	USBメモリでファイルコピーエラー
102	圧縮ファイルの解凍エラー	403	USBメモリが接続されていない
103	リロ(LILO)実行失敗	404	USBメモリ使用中
104	再起動失敗	405	サポートされないファイルシステム
105	正しくないファイル	500	バックアップ中であるためアップグレードできない
300	遠隔接続失敗		

バックアップエラーコード			
番号	タイプ	番号	タイプ
0	原因不明なエラー	12	ディスクエラー発生
1	デバイスエラー	13	クリッププレイヤーの実行ファイルなし
2	デバイス接続失敗	14	クリッププレイヤーの実行ファイルオープン失敗
4	間違ったメディア	15	クリッププレイヤーの実行ファイル保存失敗
5	同じ名前のファイルがある	16	イメージ作成失敗
6	残容量不足	19	デバイス接続失敗
7	臨時ファイル作成失敗	20	デバイス使用中
8	ディスクオープン失敗	21	サポートされないファイルシステム
9	ディスクフォーマット失敗	22	データ検証失敗
10	データベースが変更される	23	データなし
11	保存失敗		

故障時の確認事項

不具合	確認事項
本体の電源が入りません。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードの接続を確認してください。 ● コンセントの電源を確認してください。
リアルタイム映像が映りません。	<ul style="list-style-type: none"> ● カメラビデオケーブルとの接続を確認してください。 ● モニタービデオケーブルとの接続を確認してください。 ● カメラの電源を確認してください。 ● カメラレンズの取り付け状態を確認してください。
DVRが録画中に止まりました。	DVRを上書きモードに設定してください。詳しい内容は オペレーションマニュアルの一般 を参照ください。
 アイコンが画面に表示されていますが録画がされません。	<p>プライベート設定がされている場合、イベントが発生せず、録画されていない時には (🔒) アイコンと (🔴) アイコンが表示されます。</p> <p>イベントが発生して録画されるときは、 アイコンと  アイコンが表示されます。詳しい内容はオペレーションマニュアルのスケジュールを参照ください。</p>
システムアップグレードの途中でDVRが再起動を繰り返し作業を完了しません。	アップデートしているファイルのバージョンを確認してください。現在装置にインストールされているバージョンより下のバージョンにアップアップグレードしている場合、装置にあるファクトリーリセットスイッチを押してファクトリーリセットを先に行わなければなりません。ファクトリーリセットを使用する場合、ユーザーが保存したDVRのすべての設定値が失われます。ファクトリーリセットに関する内容は 20ページ ファクトリーリセット を参照ください。

製品の仕様

本製品の仕様は製品の質を高めるために事前の予告なく変更される場合があります。

一般	
寸法(W x H x D)	205mm x 44.5mm x 223.4mm
本体の重量	1.24kg(with 2TB HDD)
動作温度	0℃ - 40℃
動作湿度	0% - 90%
入力電源	ADAPTER(INPUT: 100-240V~, 50/60Hz, 1.0A / OUTPUT: 12V $\overline{\text{---}}$, 3A)
消費電力	4CH: 12V $\overline{\text{---}}$, 0.88A, 10.6W
	8CH: 12V $\overline{\text{---}}$, 1.11A, 13.32W
認証	FCC、CE

ビデオ	
ビデオ入力	4CH: Composite または HD-TVI : 4 BNC, 1 Vp-p, auto-terminating, 75 Ohms
	8CH: Composite または HD-TVI : 8 BNC, 1 Vp-p, auto-terminating, 75 Ohms
モニター出力	HDMI : 1, VGA : 1
ビデオ解像度	HDMI: 1920x1080, 1440x900, 1280x1024
	VGA: 1920x1080, 1440x900, 1280x1024
録画速度 (1秒当たりのイメージ)	4CH: 30 ips @ Full HD または 120 ips @ D1
	8CH: 60 ips @ Full HD または 240 ips @ D1
再生速度 (1秒当たりのイメージ)	4CH: 30 ips @ Full HD または 120 ips @ D1
	8CH: 60 ips @ Full HD または 240 ips @ D1

入力/出力	
ネットワーク接続	10Mbps/100Mbps Ethernet

コネクター	
ビデオ入力	4CH: Composite または HD-TVI : 4 BNC, 1 Vp-p, auto-terminating, 75 Ohms
	8CH: Composite または HD-TVI : 8 BNC, 1 Vp-p, auto-terminating, 75 Ohms
イーサネット端子	1 RJ-45
USB端子	2 x USB 2.0

保存	
主HDD	SATA HDD
バックアップデバイス	USBメモリ(USB HDD、USB Memoryなど)

